

1. 概要

1958年2月1日にO E E C ・ E N E A (欧州経済協力機構・欧州原子力機関 (European Nuclear Energy Agency)) として設立されその後1972年4月20日に我が国が欧州以外の国として初めて参加国となった際に改組され現在のO E C D ・ N E A (経済協力開発機構・原子力機関) となった。

E N E A 当時の欧州の参加国18カ国に加え、1972年に我が国(我が国はO E C D に加盟直後の1965年から準参加国)、現在27カ国(ニュージーランド及びポーランドを除くO E C D 全加盟国)が参加国である。

2. 目的

N E A の目的は、参加国政府間の協力を促進することにより、安全かつ環境的にも受け入れられる経済的なエネルギー資源としての原子力の開発をより一層進めることである。

3. 人事

正規の邦人職員は、定員72名中、高橋誠 事務次長(エチャバリ事務局長に次ぐNo.2のポスト)を筆頭に、3名(約4.2%)。

4. 予算

98年のN E A の予算総額は約6千百万フラン、我が国の分担額は1千5百万フラン(分担率24.4%)で米に次ぎ第2位。

図 - 1. N E A 事務局機構図

